

いつでもお問い合わせください

登録してサポートを受けるには
www.philips.com/support

SHB9850NC

ご質問はフィ
リップスへ



取扱説明書

PHILIPS

目次

1	安全上の重要な情報	2
	聴力に関する安全性	2
	一般情報	2
2	ノイズキャンセリング オンイヤ ー Bluetooth ヘッドフォン	3
	パッケージの内容	3
	その他のデバイス	3
	ノイズキャンセリング Bluetooth ヘ ッドフォンの概要	3
3	はじめに	5
	充電	5
	ヘッドフォンと携帯電話のペアリング	5
4	ヘッドフォンの使用	7
	Bluetooth への接続	7
	ANC (アクティブノイズキャンセリン グ) への接続	8
	航空機のオーディオシステムへの接続	9
	ヘッドフォンの装着	9
5	テクニカルデータ	11
6	通知	12
	適合宣言	12
	古い製品および電池の廃棄	12
	EMF の順守	13
	商標	14
7	よく寄せられる質問	15

1 安全上の重要な情報

聴力に関する安全性



⚡ 危険

- 聴力の低下を防ぐため、大音量での使用は短時間とし、通常は適切な音量で使用してください。音量を大きくする場合は使用時間を短くしてください。

ヘッドフォンを使用する場合は、次のガイドラインに従ってください。

- 適切な音量と使用時間を守ってください。
- 耳が慣れてきたと感じた場合でも、音量を上げ過ぎないでください。
- 周囲の音が聞き取れないほど音量を上げないでください。
- 危険が予測される状況での使用は十分に注意し、必要に応じて使用を中断してください。
- イヤフォンおよびヘッドフォン使用時の過度の音量は、聴力低下の原因となります。
- 運転中は、ヘッドフォンで両耳を覆わないでください。地域によっては、運転中のヘッドフォンの使用が法律で禁じられていることがあります。
- 歩行中やその他危険が予測される状況では、音楽や電話で集中力が散漫になると危険ですので、使用しないでください。

! 注意

- ヘッドフォンを過度の熱にさらさないでください。
- ヘッドフォンを落とさないでください。
- ヘッドフォンに水滴がかかったり水跳ねしたりしないようにしてください。
- ヘッドフォンを水に浸さないでください。
- アルコール、アンモニア、ベンゼン、または研磨剤を含む洗浄剤はいっさい使用しないでください。
- 汚れた場合は、少量の水または薄めた石けん水で湿らせた軟らかい布で拭いてください。
- 内蔵電池を直射日光や炎などの過度の熱にさらさないでください。
- 間違った方法で電池を装着すると、破裂の危険があります。電池を入れ換える場合は、同じ型の電池、または同等の電池のみを使用してください。
- ヘッドフォンを航空機の座席のジャックに接続する場合は、必ず付属の Philips 機内用アダプターを使用してください。他社製のアダプターを使用すると、適切に動作しない場合や、過熱が原因でやけどなどの怪我や物品の損傷の原因になる場合があります。使用中に熱くなるのを感じたり、音声が届かなくなった場合は、ただちにアダプターを取り外してください。
- 航空機の座席の電源ジャックにはプラグなどを絶対に差し込まないでください。ヘッドフォンの損傷や怪我の原因になる場合があります。
- 自動車の運転中、自転車での走行中、または交通量の多い場所での歩行中は、ヘッドフォンを絶対に使用しないでください。そのような行為は非常に危険で、多くの地域では法律で禁じられています。

動作／保管時の温度と湿度

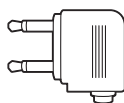
- 使用および保管は、気温 -15℃ (5°F) ~ 55℃ (131°F)、および相対湿度 90% 未満の環境で行ってください。
- 高温または低温の環境では、電池の寿命が短くなることがあります。

一般情報

損傷および故障を防ぐために：

2 ノイズキャンセリング オンイヤー Bluetooth ヘッドフォン

Philips 製品をご購入いただきありがとうございます。Philips が提供するサポートを最大限にご利用いただくには、製品を www.philips.com/welcome でご登録ください。



機内用アダプター

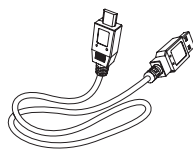


クイックスタートガイド

パッケージの内容



Philips ノイズキャンセリング オンイヤー Bluetooth ヘッドフォン SHB9850NC



USB 充電ケーブル

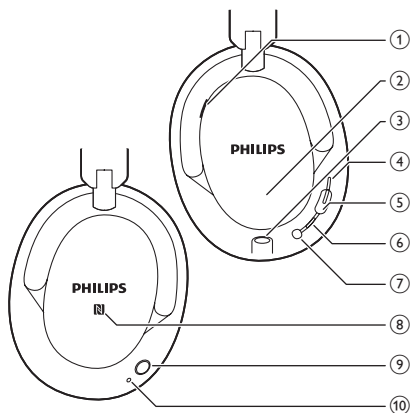


オーディオケーブル

その他のデバイス

Bluetooth をサポートし、このヘッドフォンと適合する ('テクニカルデータ' 11 ページを参照)、携帯電話や他のデバイス (たとえば、ノート型 PC、PDA、Bluetooth アダプター、MP3 プレイヤー、など)。

ノイズキャンセリング Bluetooth ヘッドフォンの概要



① Micro USB 充電スロット

- ②  音楽／通話コントロールボタン
- ③ オーディオジャック
- ④ LED インジケータ
- ⑤  電源ボタン
- ⑥ マイク
- ⑦  ペアリング／ミュートボタン
- ⑧ NFC 検出エリア
- ⑨ アクティブノイズキャンセリング (ANC)
オン／オフボタン
- ⑩ アクティブノイズキャンセリング (ANC)
LED インジケータ

3 はじめに

充電

注

- 電池を適切な容量と寿命で動作させるために、ヘッドフォンを初めて使用する前に、約 5 時間充電してください。
- 製品に付属の USB 充電ケーブルのみを使用してください。その他のケーブルの使用は故障の原因となることがあります。
- ヘッドフォンは、充電中でも通常どおりに使用できます。
- 通常、完全に充電するには 2 時間かかります。
- 電池残量が少なくなると、LED が白で点滅します。

付属の USB 充電ケーブルで次の 2 つを接続します。

- ヘッドフォンの Micro USB 充電ポート
- 充電器/コンピュータの USB ポート

ヘッドフォンと携帯電話のペアリング

ヘッドフォンを初めて携帯電話に接続して使用するには、まず携帯電話とペアリングする必要があります。ペアリングが成功すると、ヘッドフォンと携帯電話の間に固有の暗号化されたリンクが確立されます。ヘッドフォンのメモリには、最新の 8 台のデバイスとのリンクが記憶されます。8 台を超えるデバイスとペアリングすると、最も古いペアリングデバイスが置き換えられます。ヘッドフォンを携帯電話とペアリングする方法は 2 とおりあります。

- 手動ペアリング
- NFC ペアリング

手動ペアリング

- 1 ヘッドフォンが完全に充電されていることを確認します。
- 2  を押し続けてヘッドフォンの電源をオンにします。
 - ↳ 以前ペアリングしたことのあるデバイスとのペアリングの場合は、LED が白で 1 回点滅した後、青で点滅します。
 - ↳ 新しいデバイスとのペアリングの場合は、LED が青と白で交互に点滅し始めるまで、 を押し続けます。
- 3 携帯電話の Bluetooth 機能をオンにします。
 - ↳ ヘッドフォンは約 5 分間ペアリングモードになります。
- 4 ヘッドフォンを携帯電話とペアリングします。詳しくは、携帯電話のユーザーマニュアルを参照してください。

NFC ペアリング

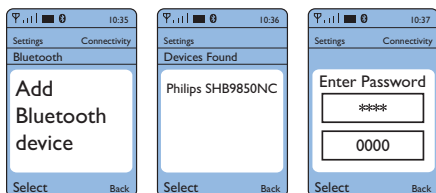
- 1 携帯電話の NFC 機能がオンになっており、電話機の画面が有効になっていることを確認します。
- 2 携帯電話とヘッドフォンの NFC 検出エリアが触れ合うようにします。
- 3 ヘッドフォンを携帯電話とペアリングします。詳しくは、携帯電話のユーザーマニュアルを参照してください。

注

- 携帯電話で NFC 機能が有効になっており、電源がオンになっていることを確認します。
- 携帯電話がスタンバイモードになっていないことを確認します。
- NFC ペアリングは、Android OS 4.2 以上でのみ有効です。
- 携帯電話の NFC 検出エリアの位置については、携帯電話のユーザーマニュアルを確認してください。

次に、ヘッドフォンと携帯電話をペアリングする方法の例を示します。

- 1 携帯電話の Bluetooth 機能をアクティブ化して、Philips SHB9850NC を選択します。
- 2 ヘッドフォンのパスワードの入力を求められたら、「0000」（ゼロ 4 つ）を入力します。Bluetooth 3.0 以降に対応する携帯電話の場合は、パスワードを入力する必要はありません。



4 ヘッドフォンの使用

Bluetooth への接続

ヘッドフォンを Bluetooth デバイスに接続します。

- 1 携帯電話／Bluetooth デバイスの電源をオンにします。
- 2 ㊦を押してヘッドフォンの電源をオンにします。
 - ↳ LED が青で点滅します。
 - ↳ ヘッドフォンは、最後に接続されていた携帯電話／Bluetooth デバイスに自動的に再接続されます。

* ヒント

- ヘッドフォンの電源をオンにした後で、携帯電話／Bluetooth デバイスの電源または Bluetooth 機能をオンにした場合は、ヘッドフォンと携帯電話／Bluetooth デバイスを手動で再接続する必要があります。
- 携帯電話／Bluetooth デバイスが自動的に再接続されない場合は、携帯電話／Bluetooth デバイスの Bluetooth 設定でヘッドフォンの名前をクリックして手動での再接続を試みてください。

≡ 注

- ヘッドフォンが動作範囲内にある接続対象の Bluetooth デバイスを 5 分以内に検出できなかった場合は、電源が自動的にオフになり、電池の消耗を防ぎます。

通話と音楽の管理

オン／オフ

- ヘッドフォンの電源をオンにする：㊦を 4 秒間押し続けます。
- ヘッドフォンの電源をオフにする：㊦を 4 秒間押し続けます。
 - ↳ LED が白で点灯してから消えます。

音声コントロール

- Siri/Google Now：Ⓢを押します。

音楽コントロール

- 音楽を再生／一時停止する：1 回タップします。



- 音量を大きくする：上にスライドするか、上にスライドしたまま指を放さないようにします。



- 音量を小さくする：下にスライドするか、下にスライドしたまま指を放さないようにします。



- 次の曲に進む：前方にスライドします。



- 前の曲に戻る：後方にスライドします。



通話コントロール

- 着信に応答する／通話を終了する: 1 回タップします。



- 着信を拒否する: タップしたまま指を放さないようにします。



- 通話中に通話を切り替える: 前方にスライドします。



- 通話中にマイクをミュート／ミュート解除する:  /  を押します。

LED インジケータの状態 (ヘッドフォンの右側)

ヘッドフォンの状態	LED
ヘッドフォンが Bluetooth デバイスに接続されており、ヘッドフォンがスタンバイモードであるか、音楽を再生中です。	LED が 8 秒間隔で青で点滅

ヘッドフォンでペアリングの準備ができています。	LED が青と白で交互に点滅
ヘッドフォンの電源はオンになっていますが、Bluetooth デバイスに接続されていません。	LED が青ですばやく点滅
電池残量が少なくなっています。	LED が白でゆっくり点滅
電池はフル充電されています。	白の LED が消灯

有線接続

電池残量が少なくなった場合は、付属のオーディオケーブルを接続して、ヘッドフォンを使用することもできます。オーディオケーブルを接続する前に、ヘッドフォンの電源がオフになっていることを確認してください。付属のオーディオケーブルをヘッドフォンと外部オーディオデバイスに接続します。

ANC (アクティブノイズキャンセリング) への接続

ANC の有効化

- ANC オン／オフボタンを 2 秒以上押し続けると、ノイズキャンセリングが有効になります。
- ANC オン／オフボタンを 2 秒以上押し続けると、ノイズキャンセリングが無効になります。



ヒント

- ANC 機能を使用する必要がない場合は、ANC オン／オフボタンをオフにして、通話や音楽の再生を続けてください。

アウェアネスモードの有効化

- ANC オン/オフボタンを押すと、アウェアネスモードが有効になります。
- ANC オン/オフボタンを押すと、アウェアネスモードが無効になります。
→ ANC 機能は自動的にオン/オフになります。

注

- アウェアネスモードは、ANC が有効な場合にのみ使用できます。

ANC LED インジケータの状態(ヘッドフォンの左側)

ヘッドフォン
の
状態

アクティブ
ブノイズ
キャンセ
リングは
オン

LED が緑で点灯

アウェア
ネスモ
ードは
オン

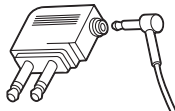
LED が緑で点滅

アクティブ
ブノイズ
キャンセ
リングと
アウェア
ネスモ
ードは
オフ

緑の LED が消灯

航空機のオーディオシステムへの接続

- オーディオケーブルを機内用アダプターに接続します。



- アダプターを航空機の座席のデュアル出力ジャックに差し込みます。
 - 3.5mm ジャック x 1
シングルプラグを使用します。アダプターは不要です。



- 3.5mm ジャック x 2
3.5mm デュアルプラグ機内用アダプターを使用します。

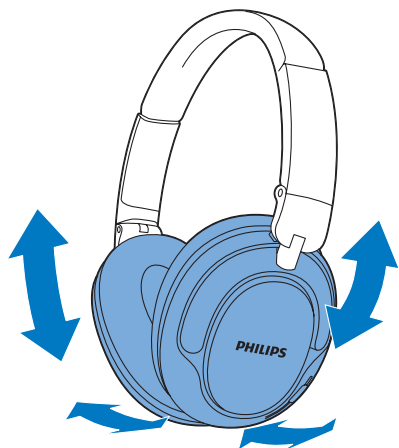


- 電源ジャック x 1、3.5mm ジャック x 2
3.5mm デュアルプラグ機内用アダプターを使用します。2 つの 3.5mm ジャックに差し込んでください。



ヘッドフォンの装着

頭にあわせてヘッドバンドを調整します。



ヒント

- 使用後は、ヘッドフォンをねじって保管することができます。

5 テクニカルデータ

- 音楽再生時間 (Bluetooth 経由で ANC を有効化) : 16 時間
- 通話時間 (Bluetooth 経由で ANC を有効化) : 15 時間
- 待機時間 (Bluetooth 経由で ANC を有効化) : 45 時間
- 音楽再生 / 通話時間 : 無制限 (オーディオケーブルで接続)
- 完全に充電されるまでの時間 : 2 時間
- 充電式リチウムポリマー電池 (530 mAh)
- 3.5 mm オーディオジャック (コード付きヘッドフォンモード用)
- Bluetooth 4.0、Bluetooth モノラル対応 (ヘッドフォンプロファイル - HSP、ハンズフリープロファイル - HFP)、Bluetooth ステレオ対応 (高度オーディオ配信プロファイル - A2DP、オーディオ / ビデオリモート制御プロファイル - AVRCP)
- 動作範囲 : 最大 10 m (33 フィート)
- デジタルエコー / ノイズリダクション
- 自動電源オフ
- アクティブノイズキャンセリング : ハイブリッド (マイク x 4)
- 充電催促警告 : あり

注

- 仕様は予告なく変更されることがあります

6 通知

適合宣言

Gibson Innovations は、この製品が指令 1999/5/EC の必須要件およびその他の関連条項に適合していることをここに宣言します。適合宣言書は、www.p4c.philips.com でご覧になれます。

古い製品および電池の廃棄



ご使用の製品は、純度の高い素材と材質を使用してデザインおよび製造されたもので、リサイクルと再利用が可能です。



このマークが付いた製品は、欧州連合における指令 2012/19/EU の適用を受けていることを表します。



このマークは、この製品に欧州指針 2013/56/EU が適用される充電式電池が含まれており、一般の家庭ごみと一緒に捨てることできないことを示しています。製品を正規の収集場所やサービスセンターに持ち込み、専門家に充電式電池を取り外してもらうことを強くお勧めします。

お住まいの地域の電気電子製品および充電式電池の分別回収システムについて情報を入力してください。製品を廃棄する際は地域の規則に従ってください。一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。古くなった製

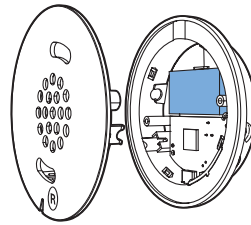
品の適切な廃棄は、環境と人体に及ぼす影響の低減につながります。

内蔵電池の取り外し

注

- 電池を取り外す前に、ヘッドフォンから USB 充電ケーブルを必ず抜いてください。

お住まいの地域に電気電子製品の回収／再利用システムがない場合は、ヘッドフォンを廃棄する前に電池を取り外してから、回収に出すようにしてください。



EMF の順守

この製品は、電磁場への暴露に関して適用されるすべての規格および規制に準拠しています。

環境に関する情報

本製品の梱包には不必要な梱包材を使用していません。当社では、梱包材をダンボール（箱）、発泡スチロール（緩衝材）、ポリエチレン（袋、保護発泡シート）の 3 種類の素材ごとに簡単に分類できるように、努力を払っています。

システムは、リサイクル可能な素材で製造されているため、専門業者による分解の後に再利用できるようになっています。梱包材、使用済み電池、古くなった機器の廃棄方法については、お住まいの地域の廃棄手順に従ってください。

商標

Bluetooth

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有物であり、Gibson Innovations Limited はライセンスに基づきこのマークを使用しています。その他の商標および商品名はそれぞれの所有者の所有になります。

Siri

Siri は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

Google

Google および Google ロゴは Google Inc. の登録商標です。

N-Mark

N-Mark は米国およびその他の国における NFC Forum, Inc. の商標または登録商標です

7 よく寄せられる質問

Bluetooth ヘッドフォンの電源がオンになりません。

電池残量が少なくなっています。ヘッドフォンの電源を充電してください。

Bluetooth ヘッドフォンと携帯電話をペアリングできません。

Bluetooth が無効になっています。携帯電話で Bluetooth 機能を有効にし、携帯電話の電源をオンにした後で、ヘッドフォンの電源をオンにしてください。

ペアリングが機能しません。

ヘッドフォンがペアリングモードになっているか、確認してください。

- このユーザーマニュアルの手順に従ってください ('ヘッドフォンと携帯電話のペアリング' 5 ページ を参照)。
- LED が青と白で交互に点滅し始めるまで、●を押し続けてください。LED が青でのみ点灯した場合は、ボタンを押し続けてください。

携帯電話でヘッドフォンが認識されません。

- ヘッドフォンは以前ペアリングされていたデバイスと接続している可能性があります。接続されているデバイスの電源をオフにするか、動作範囲外に移動してください。
- ペアリングがリセットされているか、ヘッドフォンがすでに別のデバイスにペアリングされている可能性があります。このユーザーマニュアル ('ヘッドフォンと携帯電話のペアリング' 5 ページ を参照)の手順に従って、ヘッドフォンを携帯電話とペアリングしてください。

携帯電話で音声ダイヤルまたはリダイヤルが機能しません。

お使いの携帯電話でこれらの機能をサポートしていない可能性があります。

携帯電話の通話相手に音声が届きません。マイクがミュートされています。●を 1 回押してマイクのミュートを解除してください。

Bluetooth ヘッドフォンを Bluetooth ステレオ対応携帯電話に接続しても、音楽が携帯電話のスピーカーからしか聞こえません。携帯電話のユーザーマニュアルを参照してください。ヘッドフォンから音楽を聴く設定を選択します。

音質が悪く、パチパチ雑音が聞こえます。Bluetooth デバイスが動作範囲外にあります。ヘッドフォンと Bluetooth デバイスを近づけるか、間にある障害物を取り除いてください。

携帯電話からのストリーミング時の音質が非常に悪い、またはオーディオストリーミングが機能しません。

携帯電話が (モノラル) HSP/HFP をサポートするだけでなく A2DP ('テクニカルデータ' 11 ページ を参照) をサポートすることを確認してください。

音楽は聞こえますが、Bluetooth デバイスで操作 (再生 / 一時停止 / 次の曲 / 前の曲に進むなど) できません。

Bluetooth 音源が AVRCP ('テクニカルデータ' 11 ページ を参照) をサポートすることを確認してください。

オーディオケーブルを接続するとヘッドフォンが機能しません。

3.5mm オーディオケーブルをヘッドセットに接続すると、マイク機能は無効になります。この場合、ヘッドフォンでは音楽を聞くことができません。

さらにサポートが必要な場合は、www.philips.com/support を参照してください。



2015 © Gibson Innovations Limited. All rights reserved.

この製品は、Gibson Innovations Ltd. により製造され、同社の責任下で販売されています。また、Gibson Innovations Ltd. は、この製品に関連する保証人です。

Philips およびフィリップスの Shield Emblem は、Koninklijke Philips N.V. の登録商標であり、Koninklijke Philips N.V. の許可を得て使用されています。

UM_SHB9850NC_00_JA_V1.0
wk1542

